2024年度 大阪府訪問看護ステーション協会(第6回運営委員会)議事録				
日時	2025年3月19日 (水)		:00 ~ 16:00	
場所	大阪府訪問看護ステーション協会 6	肝修室		
	協会役員 5名			
	出席者:長濱あかし 髙澤洋子 松芸	井由加里	松本康代 山口恵子	
	各ブロック役員 11 名/11 名			
	出席者:上戸照美 水取惠子 大林?	宏樹 岩井	兵太 我妻いずみ	
	早川千夏 比嘉寛太 吉村	友美 尾池	真理 小畑 薫 菊谷八重	
	欠席者:水取惠子			
参加者	委員会 4名/5名			
	出席者:樫木政子(学術) 荒木さ:	おり(広報)	
	宮原めぐみ(災害) 清水症	和美(小児)	
	欠席者:加波一友(精神)			
	事務局 1名			
	出席者:後藤貴典			
			合計 出席者 21 名	
司会	松本副会長	記録	後藤 (事務局)	
		容		

松本副会長司会のもと、第6回運営委員会は定刻に開会した。

【報告事項】

1. 第5回理事会報告

指名で長濱会長から資料1 (第5回議事録)を基に審議事項及び報告検討事項の説明と報告があり、 参加者で内容を確認した。

- 2. 次年度関連
- 1) 2025 年度研修日程(案)

指名により長濱会長から、研修日程一覧表(資料)を基に今年度との変更点及び新規研修尾中心に 以下の要旨で説明があった。

- ・ジェネラリスト B コースのオンデマンド化(3 か月間パッケージ配信)
- ・管理者研修から経営関連が外れる
- ・運営基準関連生研修を新たに追加
- 2) 令和6年度大阪府事業
 - (1)補助金事業
 - ①大阪府訪問看護推進事業

指名により、事務局から以下の通り報告があった。

間接補助金事業実績(報告書確認中)

a.新任育成事業 25 名/ 13 s t 執行率 78%

b.ネットワーク事業 22件(22事業所) 執行率 22.0%

イ.相互連携1件 ロ.システム導入8件 ハ.事務員雇用10件 ニ.特定行為代替13件

②人生会議(ACP)支援実践人材育成事業(3 カ年計画 3,300 人育成)

指名により、髙澤副会長から以下の通り報告があった。

また、4月19日の協会研修には、各ブロックから10名ずつ参加で教育ステー所に協力依頼があった。

2023 年度(初年) 研修回数 23 回 総受講者数 1,019 名

2024年度 看護師以外セラピスト、福祉職に拡大して実施

研修回数 24 回 総受講者数 1,162 名

2025 年度 研修 4月19日(土) 社会福祉会館401号室 定員110名

(2)委託事業

①大阪府訪問看護実態調査

議長より以下の要旨で進捗報告があった。

- ・3月31日に大阪府へ報告
- ・その後、ホームページに公開。冊子も作成予定。
- ・データは大阪府に申請して利用可
- 3) 次年度会議予定

参加者で会議予定表(資料3)を確認した。

4) 2024 年度継続会員手続きについて (3月より開始中)

議長から標記につき、定時総会通知は 4 月末日までに手続き済みの事業所へ発送すること、また ブロック費にも影響があるため、期日までの対応をブロック内周知するよう依頼があった。

3. 活動報告

1) 各ブロックからの活動報告(資料4-1)

三 島:3/1 高槻市安満遺跡跡公園グルメピクニックで三島ブロックブース出展(22st33 名協力)。

豊能:各市の報告に加え次年度の役員体制報告。

北河内:役員会報告に加え次年度役員については3/26に最終決定。

中河内:管理者会にて、学術委員から事例発表形式での管理者の悩み共有。

その後グループ・ディスカッションを実施。

市 北:次年度役員に加え各区の研修等報告。

市 西:次年度役員に加え、地域参加会議について報告。

市 東:次年度役員につき再度報告予定。地域報告。

市 南:1年の総評(研修会の開催や会議人数を増やすより、参加者の満足度を上げたい?)

堺 : 今年度の試みの成果(管理者会の1~2週間前に役員会を開催し議題を練ったことが奏功)

南河内:自身の交流を通じてのメリットを含めた今年度の総評。

泉南:第5回ブロック会(ハイブリッド開催)の報告。

2) 各委員会からの活動報告(資料4-2)

学 術:学術の目的と位置付けを確認し、委員会及び集会の活性化を図りたい。

事例からの学びを基に、看護の見える化と質の向上、さらには個人のステップ・アップにつなげたい。

広報:2/12 委員会報告。「ささえあい」作成に当たっての振り返り報告。

髙澤副会長から広報委員の取材を奨励。

小 児:今年度の総評。今後も地域での現状把握に努めたい。

災 害:今年度の総評。災害訓練他報告。次年度も引き続き設置 ST との連携及び発電機、蓄電池マニュアルのブラッシュアップ。

精 神:(委員長欠席)山口副会長から、協会ホームページの活用について報告(教育 ST の協力 ST として担当する相談業務を反映させるなど)

- 3) その他部会等からの活動報告(担当副会長)
 - (1) 新卒訪問看護師育成部会

髙澤副会長:第10期生5名申し込みあり。募集継続中。

(2) 2024 年度教育ステーション事業

松井副会長:4/26報告会参加依頼。

第 11 期は 16st。審査結果をブロック理事とブロック長へ情報共有。ブロックでサポート体制を築いて欲しい。

- (3) 小児訪問看護推進部会
- (4) 訪問看護実態調査検討委員会
- (5) 精神科訪問看護推進部会

今年度をもっていったん部会を閉じる。委員会のサポートを依頼。

(6) 訪問看護多機能部会

看多機かわらばん作成。次回郵送物に同封。

- (7) 訪問看護ステーションにおけるリハビリ対策検討部会 6月にトピックス研修(心臓リハ)を企画中。
- (8)その他
 - ①看看護未来展 2025 (4 月 16 日 (水) ~18 日 (金)

指名により高澤副会長から以下の通り報告があり、未来展当日のブース参加につき資料 5 を 基に協力依頼があった。

講演日時2025年4月18日(金)14:50~15:50

会 場:インテックス大阪 会議室 F (定員 100 名)

講師:濱吉美穂氏

②令和7年度「看護の日~ハートフル大阪21~」

議長から以下の要旨で報告があった。

- a.5月10日(土) 「大阪府看護事業表彰式」
 - イ. 大阪府看護事業功労者表彰
 - ロ. 大阪府訪問看護ステーション表彰
- b.8月の土曜日を予定 看護の日イベント 次回の会議で協力者を求める。手上げを依頼。
- ③第 11 回 大阪府訪問看護シンポジウム 2025 開催日程 2025 年 11 月 22 日 (土) 大阪府医師会館 2 階ホール
- ④任期満了のブロック長と委員長へのお願い

議長から、総会資料確認のため 4 月末まで slack に留まること、退出は事務局から行うため、 自発的に退室を控えるよう呼びかけられた。

- ⑤2023 年度版「訪問看護のご案内」ブロック配布実績 資料 6 を基に実績を確認した。
- ⑥大阪市医療機関等物価高騰対応支援金の受付が間もなく終了 資料7を基に説明があった。なお、申請締め切りは令和7年3月24日(月)。

【情報交換・情報提供】

1. ホームページ分析リポート

指名により会長から資料8を基に説明があり、参加者で確認した。

【事務局より】

- 1. 医師会からの研修案内 3/22 (土) ACP 研修
- 2. 日本医療ソーシャルワーカー協会クリアファイル

以上をもって、司会は閉会を宣し、会議は終了した。

次回日時	2025年4月9日(水)14:00~ 協会研修室
議題	